

神聖で奥義的な人となって、神聖で奥義的な領域の中に生き、
神聖で奥義的な神の宮を建造する

聖書：ヨハネ 14:2, 10-11, 16-20, 23. 20:22. I コリント 15:45 後半

- I. 三一の神ご自身が、神聖で奥義的な領域です——ヨハネ14:10-11：
- A. 神聖な三一の三者、すなわち、父、子、霊は、自ら存在し、永遠に存在し、相互内在しており、そのようなものとして、神聖で奥義的な領域です。
 - B. 御父は御子の中に具体化されており、御子は御父の具体化であって、神聖で奥義的な領域を形成しています。
- II. 最初の神・人であるキリストは、神聖で奥義的なパースンです。神聖であることは神の面においてであり、奥義的であることは人の面においてです：
- A. 最初の神・人としての主イエスの生活において、彼が行なったすべては神聖で奥義的でした。神は奥義的で、人の方法で現されました——I テモテ 3:16。
 - B. 主の奥義的な人の生活は、神聖な領域であり、この領域が神の王国です——ヨハネ 3:13, 3。
 - C. 主イエスは神・人でした。彼が言い、行なったすべてのことは、彼の人の生活において奥義的に達成された神聖な事実でした——5:19. マタイ 7:28-29。
 - D. 最初の神・人の祈りは、神聖で奥義的な領域の中にありました。主イエスは肉体にある人でしたが、神聖で奥義的な方法また領域の中で、奥義的な神に祈りました——ヨハネ第 17 章. マタイ 14:23。
- III. わたしたちが入る神聖で奥義的な領域は、究極的に完成された霊と霊なるキリストの神聖で奥義的な領域です——ヨハネ14:16-20：
- A. 別の慰め主、すなわち、実際の霊は、御子の実際であり、信者たちの中の御子の臨在として実際化されます——16-18 節。
 - B. 復活において、御子は命を与える霊と成りました。また彼は弟子たちの所に来て彼らの中に息を吹き込んで、彼らに聖霊を受けるように求めました。このことによってわたしたちは、御子が御父の中におり、信者たちが御子の中におり、御子が信者たちの中にいることを知るができます——I コリント 15:45 後半. ヨハネ 20:22. 14:19-20。
- IV. わたしたちは神聖で奥義的な領域の中へと入り、神聖で奥義的な領域の一部分となる必要があります：
- A. わたしたちは神聖で奥義的な領域を見ることによって、この領域の中へと入ります。霊的な事柄において、見ることは、中へと入ることです——3:3, 5。
 - B. わたしたちが神聖で奥義的な領域の一部分となることによって、この領域の中へと入ります：
 - 1. わたしたちは神聖な誕生を通して、神聖で奥義的な領域の一部分となります。再生を通して、わたしたちは神聖で奥義的な領域の中へと生まれました——6

節。

2. わたしたちは神の神性にあずかることによって、神聖で奥義的な領域の一部となります—— 15 節. II ペテロ 1:4. エペソ 4:23. II コリント 3:18. ローマ 8:23, 29。

3. わたしたちはキリストのからだの中で建造されることによって、神聖で奥義的な領域の一部となります。神聖で奥義的な領域は、神聖で奥義的な領域としての新エルサレムを究極的に完成し、永遠に至ります——エペソ 4:16. 啓 21:2。

V. あらゆる信者は、神聖で奥義的な人、すなわち、人であるが神聖に生きている人であるべきです——ガラテヤ2:20. II コリント10:1 :

A. わたしたちは俗であることから分離されました。わたしたちは聖である神へと聖別され、分離されました。そして今やわたしたちは、究極的に完成された霊と霊なるキリストの神聖で奥義的な領域の中にいます——ヨハネ 17:17, 19. ヘブル 2:11. I テサロニケ 5:23。

B. 神・人として、わたしたちキリストにある信者たちは、神聖で奥義的な人として生きるべきです——マタイ 28:19. II コリント 13:14. エペソ 4:1-6 :

1. わたしたちは神聖であるが、人であるべきです。すなわち、単に人であるだけでなく、奥義的に人であるべきです。わたしたちの生活におけるすべては、神聖で奥義的であるべきです——ヨハネ 14:16-20。

2. わたしたちは神と共に、神の中で、神によって、神を通してあらゆることを行なうべきです。これが神聖であることが意味することです—— I コリント 10:31. コロサイ 3:17。

3. 主イエスのように、わたしたちは一見して物質的であるが、目に見えない神聖で奥義的である者たちであり、物質的な領域と、神聖で奥義的な領域の中に同時に生きています——ヨハネ 3:13. ヘブル 4:16. 13:13。

VI. キリストにある信者たちとして、わたしたちは神聖で奥義的な領域の中に生きるべきです :

A. 神聖で奥義的な領域の中で、わたしたちは唯一の、すべてを含む祝福としてのその霊を受けます——ガラテヤ 3:14, 2, 5。

B. 神聖で奥義的な領域の中で、わたしたちは昇天したキリストの伝達と、彼の天の務めの供給を受けます——エペソ 1:22. ヘブル 8:1-2。

C. 神聖で奥義的な領域の中で、わたしたちは神の有機的な救いを経験します——ローマ 5:10 後半。

D. 神聖で奥義的な領域の中で、わたしたちは神聖な種族の領域としての神の王国の中に生きます——ヨハネ 3:3, 5。

E. 神聖で奥義的な領域の中で、わたしたちは命の法則の自動的な機能にしたがって、自然に、努力なしにクリスチャン生活をします——ローマ 8:2。

F. 神聖で奥義的な領域の中で、わたしたちは啓示されている神聖な実際の表現としての真実の生活をします—— II ヨハネ 1. III ヨハネ 1. ヨハネ 4:23-24。

G. 神聖で奥義的な領域の中で、わたしたちは三一の神とミングリングされて一を保ちます—— 17:21, 23. エペソ 4:3。

VII. 神聖で奥義的な人として、わたしたちは神聖で奥義的な領域の中に生きて、神の神聖で奥義的な宮を建造します——ヨハネ2:19-22：

A. 三一の神はご自身をわたしたちの中へと分与して、わたしたちを彼の住まいとします。この住まいはまたわたしたちの住まいとなります—— 14:1-31。

B. 御父の家は、三一の神と彼の贖われた民とのミングリングを表徴し、神と彼の民の両方のための住まいとなります—— 2, 20, 23 節：

1. 神はご自身を彼の民の中へと分与し、ご自身を彼らとミングリングして、彼らをそのような相互の住まいとならせます—— 15:4。

2. 神とわたしたち、わたしたちと神は、共にミングリングされて一つの住まい、相互の住まいとなります。この住まいは、神聖で奥義的な神の宮としての召会です—— I コリント 3:16-17. エペソ 2:21-22。